第65回

ほうじ茶だしと旬野菜
和風パスタ

今月のパワーフード
ほうじ茶

材料(3~4人分)

小松菜:200g
 ホウレン草:200g
 豚肉:150g
 大葉:3枚
 カボチャ:45g
 トマト:1個(中玉サイズ)
 エリンギ:1本
 パスタ:300g
 煎茶の茶葉:15g
 オリーブオイル:適量

【合わせだし】

ほうじ茶の茶葉:15g 浜松
パワー
フード
 カツオだし(顆粒):10g

作り方【調理時間:20分程度】

- ①小松菜とホウレン草をゆで、水で冷やしてから絞って水気を切り、1cmくらいの大きさに切る。
 - ②エリンギは0.5cmくらいの厚さに、豚肉は一口大に切り、炒め、取り出す。
 - ③カボチャは0.5cmくらいの厚さに切って水にくぐらせ、柔らかくなるまでレンジで加熱する。
 - ④大葉は細かく縦に刻み、トマトは8等分のくし切りにする。
 - ⑤煎茶の茶葉を200mlくらいの常温水におよそ10分浸し、軽く絞る。(料理に使用するのは茶葉)
 - ⑥パスタをゆで、フライパンに移し、オリーブオイルで30秒炒める。
 - ⑦合わせだしを作る。ほうじ茶は150mlのお湯(80℃くらい)で30秒~1分ほどかけて抽出する。カツオだしは150mlのお湯(80℃くらい)で溶く。
- POINT ほうじ茶は普段飲むときより、2倍くらい濃く抽出する
- ⑧全て盛り付けて、合わせだしをかけて完成。

レシピ提供者からひとこと

お茶とカツオは、組み合わせることで旨味がぐっと増すので、この相乗効果を生かした料理を作りたいと思いました。お茶屋らしく和風パスタに仕上げました。

レシピ提供者
 茶&食「茶ッ葉屋」店長
 黒田 温 さん

~今の仕事に就いたきっかけは?~

昔から和食とカフェに興味がありました。「食」を通してたくさんの人に幸せと喜びを与えたいと思い、現在の仕事に就きました。料理を食べた人の笑顔を見ることが私の幸せにつながっています。

三遠南信 ふれあいウオーク

《遠州地域283》

天竜川・浜名湖地域12市町村合併20周年記念事業

てんげん
 第51期天元戦五番勝負 第1局 浜松対局

徳川家康公と囲碁

近世囲碁制度を築いた名将の功績

徳川家康公は、近世囲碁の発展、振興に大きく貢献したといわれています。「家康公ゆかりの地」の取り組みを進める浜松市では、天竜川・浜名湖地域12市町村合併20周年を記念して、囲碁の七大タイトル戦の一つである第51期天元戦を、浜松城に程近い松韻亭で開催します。

開催日 10月4日(土)

会場 茶室 松韻亭(中央区鹿谷町)

問合 ☎421-6217 (中日新聞東海本社エリアビジネス部)
 (平日10:00 ~ 17:00)

当日、大盤解説会も予定しています。会場など詳細はホームページへ。HP▶ 中日 静岡 イベント 検索▶

対局が行われる松韻亭の広間